

伊万里市民図書館  
第六次図書館システム・機器更新等業務  
ハード・ソフトウェア仕様詳細表

【要求事項】 導入システムの機器構成は次のとおりとする。

なお、以下は参考ハードウェア仕様を提示するが、  
図書館システムが6年間スムーズに運用できるハードウェアを提案すること。

令和6年5月  
伊万里市民図書館

現行サーバ構成一覧

No	名称	メモリ	ディスク容量
1	業務 AP 兼 DB 兼 OPAC	12GB	800GB
2	WebOPAC サーバ兼 外部メールサーバ	8GB	300GB
3	内部メール兼プロキシサーバ	4GB	200GB
4	検証サーバ	4GB	200GB
5	管理サーバ兼バックアップサーバ	8GB	900GB

ハード・ソフトウェア仕様詳細表

No	要求仕様
〈図書館システムサーバ系〉	
1	仕様を満たす図書館システム構築のために必要なサーバを用意すること
2	CPU は本システムが常時円滑に稼働する能力を有すること
3	業務システムが問題なく最低 6 年間安定稼働できる容量のメインメモリをもたせること。また、安定稼働のために拡張する場合を考慮し、必要なメモリを搭載することが可能なこと。
4	業務で管理するサーバについては、利用者情報、書誌情報、所蔵情報等、重要かつ更新頻度の高いデータの更新・保護に対応するため、信頼性の高いディスク構成とすること また、ディスク障害時にもシステムを停止することなく活性交換ができること
5	DVD-ROM の光学ドライブを内蔵で有すること

6	データやシステムのバックアップとして、外部媒体に保存できること
7	OSはMicrosoft WindowsまたはLinuxのサーバ用とし、システムが安定稼働するバージョンのうち、最新のものを使用すること
8	電源ユニットおよびファンについては冗長構成であり、障害発生時にはシステムをシャットダウンすることなく交換が可能なこと
9	停電時に安全にシャットダウンでき、停電である旨を通知する機能を有する無停電電源装置を必要台数有すること
10	業務で管理するサーバについては、下記の機能を有すること。データベース管理ソフトウェアは信頼性が高く、開発元よりセキュリティパッチ、バグフィックスパッチ等の提供が受けられる商用版 oracle 社 oracle、Microsoft 社 SQLServer、IBM 社 DB2 システム等と同等以上の性能のものを有すること
11	開発言語は安全性及び信頼性が高く、広く一般的に普及しているものであり、開発元よりセキュリティパッチ、バグフィックスパッチ等の提供が受けられる商用版であること
12	機器接続などに必要なケーブル一式を用意すること
13	15インチ以上の液晶ディスプレイ・キーボード、マウスを必要台数有すること。もしくは切り替え機能がつき共有できること。
14	その他、上記以外に必要と思われる機能および機器を有すること
<図書業務用端末>	
1	以下の台数を指定の場所に設置すること。 【台数：全11台】 中央サービスデスク：3台 子どもデスク：2台 AVデスク：1台 レファレンスデスク：1台 データベース閲覧兼公民館用端末：1台 事務所内：2台 館長室：1台
2	デスクトップパソコンであること。 必要な設置スペース、拡張性、持てる性能の高さ、コストパフォーマンス等の観点から、ユーザビリティに配慮したタイプであること。
3	OSは、Windows 11 Professional であること

4	CPU は、Core™ i3 プロセッサ搭載モデル相当もしくは、それと同等以上のものであること
5	メインメモリは、8GB 以上であること
6	記憶媒体は SSD とし、256GB 以上であること
7	ディスプレイは 17 型 TFT カラー液晶（最大 1280×1024 ドット、1677 万色）以上であること
8	キーボードは日本語キーボードを使用すること
9	マウスはスクロール機能付き光学式 USB マウスを使用すること
10	USB2.0 準拠および、USB3.0 準拠が 7 ポート以上有すること
11	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠した LAN インターフェイスを有すること
12	端末ごとに、USB 接続できるバーコードタッチリーダーを付属すること
13	リカバリーデータディスク・ドライバズディスクを有すること
14	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<電算室用管理端末>	
1	以下の台数を指定の場所に設置すること ・電算室内：1 台
2	デスクトップパソコンであること。 必要な設置スペース、拡張性、持てる性能の高さ、コストパフォーマンス等の観点から、ユーザビリティに配慮したタイプであること。
3	OS は、Windows 11 Professional、もしくは、それと同等以上のものであること
4	CPU は、Core™ i3 プロセッサ搭載モデル相当もしくは、それと同等以上のものであること
5	メインメモリは、8GB 以上であること
6	記憶媒体は SSD とし、で 256GB 以上であること

7	ディスプレイは 17 型 TFT カラー液晶（最大 1280×1024 ドット、1677 万色）以上であること
8	光学ドライブを持っていること。スーパーマルチドライブであること。
9	キーボードは日本語キーボードを使用すること
10	マウスはスクロール機能付き光学式 USB マウスを使用すること
11	USB2.0 準拠および、USB3.0 準拠が 4 ポート以上有すること
12	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠した LAN インターフェイスを有すること
13	USB 接続できるバーコードタッチリーダーを付属すること
14	リカバリーデータディスク・ドライバズディスクを有すること
15	その他、上記以外に必要と思われる機能および機器を有すること
<移動図書館システム用端末>	
1	以下の台数を指定の場所に設置すること。 【台数：全 3 台】 1 号車用専用機：1 台 2 号車用専用機：1 台 補助機：1 台
2	ノートブック型であること。
3	OS は、Windows 11 Professional であること
4	CPU は、Core™ i3 プロセッサ搭載モデル相当もしくは、それと同等以上のものであること
5	メインメモリは、8GB 以上であること
6	記憶媒体は SSD とし、256GB 以上であること
7	ディスプレイは 13 型から 15 型相当もしくは、それと同等以上であること

8	キーボードは日本語キーボードを使用すること。ただし、テンキーを装備したもの。
9	マウスはスクロール機能付き光学式 USB マウスを使用すること
10	USB3.0 準拠が 3 ポート以上有すること
11	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠した LAN インターフェイスを有すること
12	無線 LAN : IEEE 802.11a/b/g/n/ac 準拠、Wi-Fi 及び Bluetooth のインターフェースを有すること
13	端末ごとに、USB 接続できるバーコードタッチリーダーを付属すること
14	リカバリーデータディスク・ドライバズディスクを有すること
15	キャリングケース 3 式有すること
16	広域ネットワークを利用し図書館と拠点間のモバイル運用を可能とするファイヤーウォール機能を備えた通信機器を導入すること
17	バッテリーでの駆動時間が、10 時間以上相当であること
18	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<OPAC 端末>	
1	以下の台数を指定の場所に設置すること ・ 1 F 各開架フロア内 : 5 台 (うち、一般、子ども書架の 2 台はタッチモニタとする) ・ 2 F 開架フロア内 : 1 台
2	デスクトップパソコンであること。 必要な設置スペース、拡張性、持てる性能の高さ、コストパフォーマンス等の観点から、ユーザビリティに配慮したタイプであること。
3	OS は、Windows 11 Professional であること
4	CPU は、Core™ i3 プロセッサ搭載モデル相当もしくは、それと同等以上のものであること
5	メインメモリは、8GB 以上であること

6	記憶媒体は SSD とし、256GB 以上であること
7	ディスプレイは 17 型タッチパネル内蔵の液晶および、17 型 TFT カラー液晶（最大 1280 ×1024 ドット、1677 万色）相当もしくは、それと同等以上であること
8	日本語キーボードを使用する端末は、キーボードによる不必要な操作ができないように対策を施すこと。
9	マウスはスクロール機能付き光学式 USB マウスを使用すること。また、マウスの右クリックなど不必要な操作ができないように対策を施すこと。
10	USB2.0 準拠および、USB3.0 準拠が 7 ポート以上有すること。但し、不要な USB ポートは物理的に使用できなくすること
11	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠した LAN インターフェイスを有すること
12	レシートプリンタが、接続できること
13	リカバリーデータディスク・ドライバズディスクを有すること
14	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<インターネット開放端末>	
1	下記の台数を指定の場所に設置すること ・ I T ステーション：2 台
2	デスクトップパソコンであること
3	OS は、Windows 11 Professional であること
4	CPU は、Core™ i3 プロセッサ搭載モデル相当もしくは、それと同等以上のものであること
5	メインメモリは、8GB 以上であること
6	記憶媒体は SSD とし、256GB 以上であること。
7	ディスプレイは 17 型 TFT カラー液晶（最大 1280×1024 ドット、1677 万色）相当もしくは、それと同等以上のものであること
8	日本語キーボードを使用すること。また、キーボードによる不必要な操作ができないように対策を施すこと。

9	マウスはスクロール機能付き光学式 USB マウスを使用すること。また、マウスの右クリックなど不必要な操作ができないように対策を施すこと。
10	USB2.0 準拠および、USB3.0 準拠が 7 ポート以上有すること。但し、不要な USB ポートは物理的に使用できなくすること
11	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠した LAN インターフェイスを有すること
12	無線 LAN アクセスポイント接続のため、受信機が必要であれば準備すること。 無線 LAN との通信は Wi-Fi 6 (11ax) を想定しているので、端末もその通信規格に合わせること。
13	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<レシートプリンタ>	
1	以下の台数を指定の場所に設置すること 【台数：全 9 台】 ・業務用端末：4 台 ・館内 O P A C：5 台
2	ラインサーマル印字方式であること
3	用紙は 80mm 幅のロール紙であること
4	印字速度は、170mm/秒相当もしくは、それと同等以上であること
5	パーシャルカット(左端 1 点切り残し)のオートカッターを有すること
6	USB2.0 (12Mbps) に準拠したインターフェイスであること
7	機器接続などに必要なケーブル一式を用意すること
8	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<モノクロページプリンタ>	
1	下記の台数を指定の場所に設置すること 【台数：4 台】
2	A3 サイズ対応のモノクロレーザープリンタであること



3	両面印刷に対応できること
4	解像度は 300/600/1200dpi であること
5	A4 サイズ横片面 35 枚/分相当もしくは、それと同等以上の印刷速度であること
6	A3、A4、A5、B4、B5、長尺紙（幅：297mm 固定、長さ：432.1～1260.1mm）の用紙サイズ、および、レーザープリンター用一段ラベル（伊藤伊製）等の印刷に対応できること
7	LAN（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 共用）×1、USB2.0 準拠×1（ポート自動切替対応、3 ポート同時接続サポート）であること
8	ネットワークプリンタとして、複数の端末から使用できること
9	機器接続などに必要なケーブル一式を用意すること
10	その他、上記以外に必要と思われる機能および機器を有すること
＜プリンターその他＞	
1	DB 閲覧用の端末から開架室複写機にプリントアウトできるように、設定を行うこと。 （複写機については、5 月以降に決定予定）
＜オフライン携帯端末（ハンディタイプ）＞	
1	下記の台数と付属品をそろえること ・台数：10 台 ・移動図書館専用通信用ケーブル、その他関連機器：3 式 ・急速充電器：5 式 ・充電電池：10 式 ・ほか、必要な機器
2	CPU は、32 ビット RISC CPU 相当以上で高速化、低消費電力を兼ね備えたものであること
3	メモリはシステム領域やユーザー領域等を保持できる最適な容量であること（例：メモリが FROM：4MB+SRAM:2MB 相当など）
4	入力はトリガーキー、特殊なキーを含め操作性に優れたものであること
5	スキャナ方式は、可視半導体レーザーダイオードであること

6	読取距離は 35～500mm 相当であること
7	WPC (JAN/EAN/UPC) CODE39、NW-7、ITF、STF、CODE93、CODE128、EAN128 等のバーコード読取ができること
8	電源は単三アルカリ乾電池、もしくは専用充電パック等に対応できていること
9	落下強度は約 150cm 程度であること
10	パソコンと蔵書点検用機器をつなぐための機器、部品も導入すること
11	すべてにネックストラップをつけておくこと
12	防水性能があること
13	利用者コード、資料コード、館コード、ステーションコードの各桁数チェックができること。
14	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<ネットワーク機器関連>	
1	HUB は下記の台数を設置すること 16 ポート HUB : 3 台 8 ポート HUB : 11 台
2	館内 LAN 用に 1Gbps 対応のスイッチングハブを準備すること 図書館の L3 スイッチは今回の調達範囲外とする。
3	その他、上記以外に必要なと思われる機能および機器を有すること
<文書管理用バックアップ機器>	
1	各図書業務端末で作成する文書類、および写真、画像等を保存できるハードディスクを別に用意すること
2	各図書業務端末とデータ共有できるハードディスクであること
3	ハードディスク障害等の被害を最小限に抑えられ、短時間で復旧できる機能等を有すること
4	ディスク容量は保存する文書類、写真、画像等のコンテンツを 6 年間保存、格納できる余裕を考慮し、1TB 以上とすること

＜ソフトウェア関連＞	
1	各サーバ用及び各端末には、セキュリティソフト一式をもたせること
2	<p>図書業務用、電算室管理用、移動図書館用の各端末には、下記のソフトウェアを有すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft Office 2021 Standard LTSC 又は左記の準じる最新の Microsoft Office</li> </ul>
3	<p>電算室管理用端末で行うため下記のソフトウェアを用意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Adobe Photoshop Elements</li> </ul>
4	<p>インターネット開放端末については、下記のようにすること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有害 WEB サイトの閲覧制限が行えるフィルタリングソフトを導入すること。</li> <li>また、リース期間中のライセンス更新を行うこと</li> <li>・ 利用者のパソコン操作を制限するソフト等を導入すること</li> <li>・ ディスク環境復元機能を考慮すること</li> <li>・ 閲覧履歴は都度消去されること</li> </ul>
5	<p>オフライン携帯端末（ハンディタイプ）については、下記の機能が使えること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時に窓口機能（貸出・返却）として機能すること</li> <li>・ 蔵書点検や所蔵情報の一括変更作業で機能すること</li> </ul>
6	その他、上記以外に必要と思われる機能よび機器を有すること